

# たぐすい

TAKUSUI

1998 MAY No.499

5

●ズーム●

本格化する県下信用事業統合！

『柴山港支店・香住支店・浜坂町支店』4/1、三支店同時オープン

# COLUMN

## 雑学の道草

◆謎学の旅という番組が長く続いたのだが、かなりの視聴者がいらした。当初はTVMムックと称していた。MOOKはMAGAZINEとBOOKからの造語だったが、番組の性格を表している。ものごとのルーツを訪ねたり、馬台国の存在を探ったり、日本に多い「肩凝り」の謎の追究をしたり、その謎の部分が鮮やかに解明されて驚いたものである。見事に両断される痛快さが魅力であり、謎解きのスリリングな興奮と感動に満ちた楽しい番組だった。

◆個人では究明できないことも、テレビ取材という特権で案々と可能にしているように見えた。裏方は四苦八苦しているのだろうか、内容の素晴らしいものに仕上がっていた。「日本人は何故、三とい

う数字にこだわるか」という問いかけがある。日本三景や三羽鳥・三冠王・万歳三唱・御三家などという。何故か三という数字がやたらに多い。この究極の謎も、謎学の旅で苦もなく解決してくれる。日本古来の信仰に深くかかわった縁起かつぎの一種だと結論がついた。「日本人のルーツ」とか「タコ焼きの元祖は」など、我らの周りの謎めいた問題が次々と明かされていくから興味津々であった。

◆普段はそんなに気にせずにいる事も、いったん気になると謎の深みへとはまって仕舞う。いわゆる雑学の持つ面白さである。知っていても益は少ないが、知らずに居るのも損の種となる。そんな時は大きな書店で立ち読みをし、関連図書から要点を掴み、これはと思つたものを図書館で徹底的に調べ、時には空振りに終わったり、無駄

足になることもあるが、大抵は解明ずみの事柄だから納得のいく回答が得られるものである。自分だけが知らなかっただけの事なのである。これを雑学の道草と名づけて愉しんでいる。

◆日本人好みのシャレも、謎ごとばに満ちていて面白。『春夏秋冬二升五合』と看板を掲げた店があるが、「商い益々繁盛」という謎である。焼き芋屋が「八里半」としたり「十三里」と書いているのは、クリ（九里）栗（に近いとするかクリより）（九里四里）十三里と旨いと感ずるかは、貴方の自由と言つてシャレである。「謎解き」や「なぞなぞ遊び」は、子供の頃に親しんだものだ。謎解きにはスリルがあつて面白く、少し利口になつた気分がする言葉遊びだが、雑学の旅に一脈通じているように思う（遊方子）

# 拓水

# MAY

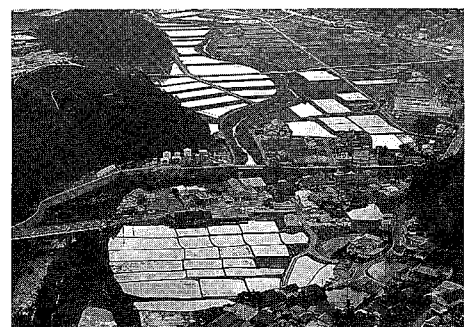
# CONTENTS

COLUMN	2
雑学の道草	
ズーム	3
本格化する県下信用事業統合！ 『柴山港支店・香住支店・浜坂町支店』 4/1、三支店同時オープン！	
NEW FACE	4
新入職員の素顔に迫る！	
水試ノート	6
漁獲統計について	
インフォメーション	7
みんなでちょっと振り向いて、 人権と同和問題を考えてみましょう！	
海区漁業調整委員会だより	8
普及員だより	
ノリ養殖漁業体験の記	
栽培漁業センターです	9
旬の美味い話	10
中華風イワシ入り焼き飯	
兵庫JCC通信	
お米の良さを再発見 コープこうべ生協研究機構の新居は 図書・資料室の充実をめざす「共同棟」	
巻末 essay	11
漢字について考える	
こちら海ですロケだより	
21世紀へ夢を架ける！！ 祝明石海峡大橋開通！！ ～兵庫県明石市・神戸市・淡路町より～	

「拓水」は漁協と漁協系統団体を結ぶコミュニケーションの場です。報知したいこと、文芸など。皆さんの投稿は大歓迎いたします。裏面の発行所「拓水係」宛送付ください。

## 今月の表紙

### フォトギャラリー



表紙写真  
高尾 暁子さん  
〈明石在住〉

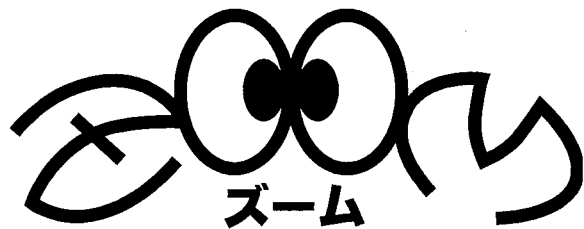
### フォト歳時記

#### 水田のある風景（波賀城跡で）

緩やかな勾配を辿り、城跡にのぼった訪れる人も無く、ただ賑やかに鳥が囀るのみ。上り下りに喘ぐ。昔日を恐ぶものは何もないが、よく見れば小さな夏草が咲いている。

見下ろせば、箱庭のような眺めの中で、水の引かれた田が鏡のように光る。畦に座りタバコを吹かす農夫が、もう少ししたら忙しくなるが、俣が帰ってきたから、一寸は楽になったと……

国道の煩瑣な騒音もここまででは届かない。城に入り、武将になった気分になるのも悪くない。遮るものが無い展望が嬉しい。飼犬と散歩に来たという子が、俺の家はアソコだと指さして教える。夏空に雲が流れていく。



# 本格化する県下信用事業統合!

『柴山港支店・香住支店・浜坂町支店』

4/1、三支店同時オープン!

兵庫県信漁連

平成十年度は、本格的な統合実施の年と予定しています  
が、その皮切りとして但馬地区より三支店が同時オープン  
いたしました。当日はそれぞれの支店に会場を移しながら  
オープニングセレモニーを開催しました。

## △柴山港支店▽

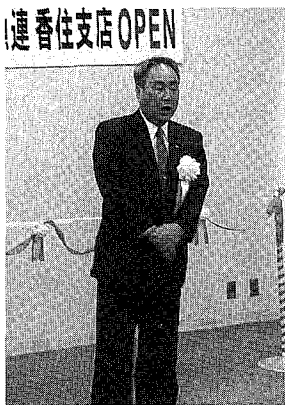
業務開始時間に合わせ、  
午前八時半より柴山港漁  
協において、漁協役員

等約三十名による式典を開催しました。木  
下信漁連会長より「本日より漁協信用部が  
兵庫県信漁連柴山港支店として生まれ変わ  
りました。大幅にアップした金融機能を生  
かして、組合員はもちろん地域振興につな

がる金融機関となって欲しい」と挨拶しま  
した。

## △香住支店▽

午前九時半、会場を香住町漁協に移して  
式典を開催しました。吉岡組合長は「近年  
の金融状況を判断し、当組合でも逸早く統  
合検討を行い、今日の日を迎えることが出



挨拶される  
吉岡香住町漁協長

柴山港支店テープカット



来ました。統合することにより組合員には  
大きなメリットを提供できることになりま  
す」と挨拶され、来賓として各会場に出席  
頂いた農林中央金庫の堀川神戸事務所長か  
らは「金融ビッグバンがスタートした厳し  
い金融情勢の中において漁協系統金融の生  
き残りをかけた信用事業統合に英断を下さ  
れた関係各位に敬意を表します。農林中金  
も全力を挙げて支援します」と祝辞を頂戴  
しました。



祝辞を述べる  
堀川農林中金神戸事務所長

## △浜坂町支店▽

この日最後の会場は、浜坂町漁協であり  
午前十一時の開催となりました。当支店で  
は今回の統合にあたり店舗運営形態が大き  
く変わる事となったため、今後のPRも  
兼ねて漁協関係者以外にも、町・水産加工  
会社等取引関係者を多数集めパーティー形  
式による式典といたしました。万歳三唱に  
あたり浜坂町商工会長より「今日より浜坂  
町漁協信用部も信漁連の支店として大きく  
成長されました。これからは地元銀行のラ  
イバルとして他に負けない活躍を期待しま  
す」と激励を受けました。

(上)挨拶を述べる木下信漁連会長 (下)当日のようす



各支店の出向職員は次のとおり。

柴山港支店/寺川充(支店長)・和田耕治

長い間のご利用ありがとうございます

ました/3/31閉所式を開催

兵庫県信漁連 但馬支所

但馬地区における信用事業の拠点として  
昭和三十年に城崎郡香住町に設置した但馬  
支所を平成十年三月三十一日をもって閉鎖  
いたしました。四十三年間の長期にわたる  
ご愛顧に心より感謝申し上げます。なお、  
但馬支所の業務は同地区内に誕生した五支  
店にそれぞれ引き継がれることとなり、組  
合員の皆様にはさらに便利となりますので、  
これまで以上のご利用をお願いいたします。  
また、これらの事に伴い、四月一日より信  
漁連本所を本店に名称変更いたしましたの  
で、併せてよろしく願います。

(信漁連 統合対策課)



香住町漁協



- ①上田 実 S54・12・21
- ②製水課
- ③香住町若松
- ④読書
- ⑤自分が精一杯やれる所まで努力したい。
- ⑥航海実習に出て漁ろう中は大変に忙しかった。操業中は忙しいというイメージあり。



- ①上垣 健治 S45・1・30
- ②兵庫県信漁連 出向
- ③香住町矢田
- ④特になし
- ⑤目標に対して日々少しずつでも行動に移すこと。
- ⑥サービス業に比べて地味なイメージがある水産業だが、香住町の基幹産業であるので、漁協職員として発展に貢献できればと思っている。



- ①伊藤 友則 S54・11・24
- ②販売課
- ③香住町一日市
- ④魚釣り
- ⑤仕事にも早起きにも早く慣れて、先輩方の足を引っ張らぬよう頑張りたいと思う。
- ⑥香住町を支えている産業の一つ。日本全体でも大きな役割を担っているのが漁業。しかし、限りある資源・漁業者の高齢化など、解決すべき問題が多い。若者の参加が必要だ。



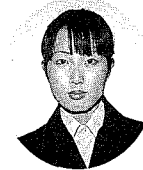
- ①上田 朝美 S52・11・30
- ②直販課
- ③香住町若松
- ④生け花・読書
- ⑤何事も一生懸命頑張りたいです。
- ⑥漁師町である香住町には、なくてはならない重要な産業であると思います。



- ①清田久美子 S54・9・18
- ②購買課
- ③浜坂町浜坂
- ④音楽鑑賞
- ⑤一日も早く仕事を覚えられよう努力したい。よろしくをお願いします。
- ⑥人々から余り注目されていないが、山陰地方の代表的な産業である。



- ①小谷 留衣 S52・5・7
- ②総務部総務課
- ③朝来郡生野町
- ④散歩・読書
- ⑤焦らずマイペースで頑張りたいです。
- ⑥お魚。



- ①浅野 陽子 S51・5・17
- ②営業部業務課
- ③岡山県
- ④映画観賞
- ⑤ある真実をただ教えられただけでなく、いつも真実を見いだすにはどうすればならないかを、これから学んで行きたいです。
- ⑥深くて熱い。



- ①吉田加奈子 S49・7・15
- ②兵庫県漁業信用基金協会
- ③三木市
- ④旅行・映画観賞
- ⑤一日も早く仕事が覚えられよう頑張ります。よろしくをお願いします。
- ⑥厳しいが活気があって、やり甲斐のある職業だと思います。

共済組合



- ①山田 純 S49・5・7
- ②業務課
- ③高砂市米田町
- ④テニス・ギター
- ⑤一步一步前進して仕事に慣れるよう頑張ります。
- ⑥自然の海の恵みを私たちの胃袋へと繋ぐパイプ役。



- ①森 育代 S48・12・31
- ②淡路島支店 (6月オープン予定)
- ③洲本市
- ④生け花・スキー・バレーボール
- ⑤慣れないことばかりで、迷惑をかけることも多いと思いますが、頑張りますので、よろしくお願いします。
- ⑥おいしいお魚♥



- ①竹迫 朋香 S52・10・3
- ②総務部企画課
- ③明石市
- ④読書・書道
- ⑤自分が出来ることからコツコツと頑張りたいと思います。
- ⑥周りが海に囲まれている日本の特徴というイメージ。

内海漁船保険



- ①赤井美代子 S48・3・31
- ②損害審査課
- ③神戸市垂水区
- ④スキー・カヌー・エレクトーン
- ⑤早く仕事を覚え、何事にも興味を持って頑張りたい。
- ⑥グルメの宝庫。

# NEW FACE

## 新入職員の素顔に迫る!

- ①氏名・生年月日
- ②所属部署
- ③出身地
- ④趣味/特技
- ⑤就職に際しての抱負を一言
- ⑥あなたが水産業に対して抱いているイメージは?

県 漁 連



- ①津田 真文 S50・4・30
- ②播磨支所購買課
- ③香住町
- ④釣り・スキー・スノーボード
- ⑤頑張ります。
- ⑥これ無くして、日本は語れない。



- ①箕浦 博之 S49・9・21
- ②大久保給油所
- ③三田市
- ④釣り
- ⑤ベストを尽くします。
- ⑥基本的に3K。しかし、心の温かい仕事。



- ①仲山 逸男 S49・5・16
- ②販売部推進課
- ③浜坂町
- ④野球
- ⑤サヨナラ学生生活。
- ⑥日本の文化の一つ。



- ①谷 宏志 S48・2・19
- ②購買部石油課
- ③大阪府和泉市
- ④パチンコ・釣り・ギター
- ⑤就職がゴールではないが、ここまで来るのに時間がなかった。
- ⑥豪快なイメージ。



- ①本岡 静 S48・5・15
- ②播磨支所飾磨給油所
- ③加古川市
- ④無回答
- ⑤仕事は仕事。
- ⑥発泡スチロールと氷。



- ①松本 知也 S48・1・18
- ②播磨支所飾磨給油所
- ③姫路市
- ④ボーリング
- ⑤別になし。
- ⑥別になし。



- ①吉住 真樹 S52・7・9
- ②播磨支所飾磨給油所
- ③明石市
- ④釣り
- ⑤無回答
- ⑥大変な仕事。



- ①宮本 芳 S54・9・17
- ②播磨支所明石油槽所
- ③香住町
- ④音楽鑑賞・野球
- ⑤頑張って働きたいです。
- ⑥大変な職業。



- ①西條 茂 S52・4・7
- ②淡路支所津名油槽所
- ③一宮町
- ④スポーツ・バスケットボール
- ⑤無回答
- ⑥海。



- ①長野 利光 S51・8・21
- ②淡路支所津名油槽所
- ③淡路町
- ④釣り
- ⑤親父の苦労が分かるかな。
- ⑥朝早く大変忙しい仕事。



- ①藤本 朋也 S50・11・2
- ②淡路支所販売課
- ③北淡町
- ④釣り・ドライブ
- ⑤社会人として自覚を持って頑張ります。
- ⑥重労働。



- ①一二 光雄 S54・10・26
- ②播磨支所飾磨給油所
- ③姫路市
- ④スポーツ
- ⑤頑張ります。
- ⑥海。



- ①西垣 雄二 S54・10・17
- ②但馬支所香住油槽所
- ③香住町
- ④釣り・水泳・音楽鑑賞
- ⑤頑張って労働したい。
- ⑥漁船や漁獲量が減少している問題。



- ①日野 温則 S53・11・2
- ②淡路支所有波油槽所
- ③北淡町
- ④スポーツ・バスケットボール
- ⑤頑張りたい。
- ⑥肉体労働。

共 水 連



- ①小柴佐王里 S50・5・25
- ②共水連兵庫事務所但馬支所
- ③香住町
- ④読書・ペン字
- ⑤新たな世界で、自分の存在を確かめられる様、頑張る。
- ⑥海辺で生活する人たちの命の源。



- ①青山 孔元 S47・12・11
- ②共水連兵庫事務所
- ③神戸市
- ④スキー・ゴルフ
- ⑤一つ一つ仕事を確実に覚えていきたいです。
- ⑥活気あふれる漁港の市場。

漁獲量については、漁業・養殖業生産統計年報、兵庫農林水産統計年報、農林水産事務所まとめ、漁協からの報告書、調査研究で入手したもの等多くの情報があります。水試では、これらの資料の大多数を本やコピーなど紙に書かれた数字として入手しています。

従来、私たちはその都度手計算するかパソコンへ入力して、データを整理していました。このため、利用できるデータ量は限界がありました。この点において、蓄積されている資料を十二分に活用していたとはいえません。

しかし、近年高性能のパソコンが普及し、また、大容量のデータを扱えるようになり、また、入力データは、パソコンやソフトの種類が異なっても利用できるようになってきました。

過去二ケ年間で、統計資料の一部をパソコンで利用できるデータとして整備してきました。これにより灘・県・漁協別に漁獲量の推移等を短時間に図示するこ

とが可能となりました。例として、マダイの漁獲量の推移を図1から4に示しました。図1、2は漁業・養殖業生産統計年報を用いて海区域別、瀬戸内海の東部府県別の、図3、4は兵庫農林水産統計年報を用いて県内海の漁法別、市町別の、図5は漁協からの報告書を用いて漁法別、銘柄別の漁獲量の推移を示してみました。

しかし、課題がいくつかあります。図1から3でわかるように、資料の公表が一年一回のため、最新のものでも一から二年前の資料を用いなければならぬのです。さらに、対象種が全国的な重要魚介類となっているため、メバル、カサゴ、アカシタ、アナゴ、メイタガレイのような地域にとって重要な魚種のデータが欠けているのです。また、図5でわかるように、漁協からの報告は、漁法別、銘柄別等詳細なデータが比較的速やかに入手できる一方、データ量が多いため、パソコンへの入力が増えるという問題があります。また、毎月定期的な報告してくる漁協数がまだ少ないという点です。今後は、多くの漁協が水揚げ台帳をコ

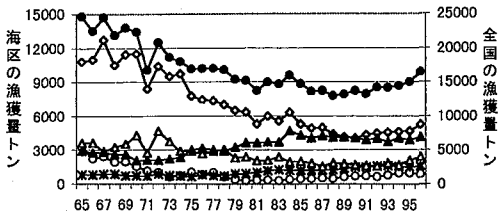


図1 マダイの海区域別漁獲量

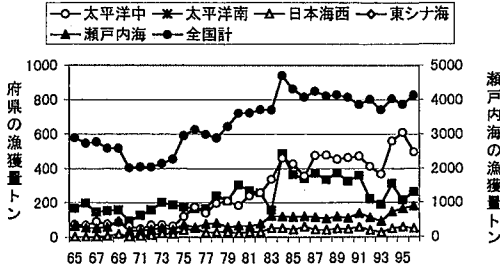


図2 瀬戸内海東部府県別のマダイ漁獲量

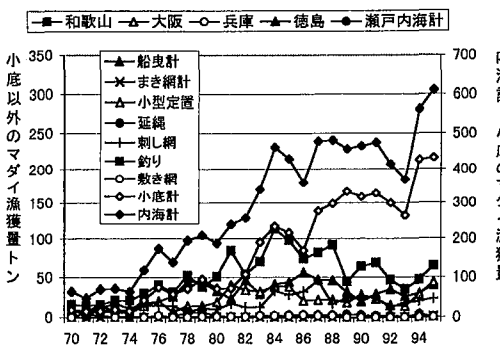


図3 県内海の漁法別マダイ漁獲量

## 漁獲統計について

県立水産試験場

中本 幸一 (元主任研究員)

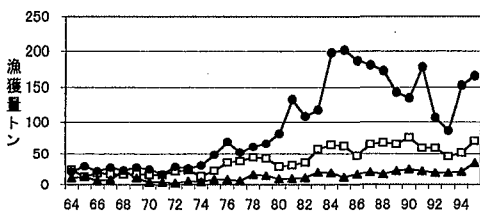


図4 淡路島南部のマダイ漁獲量

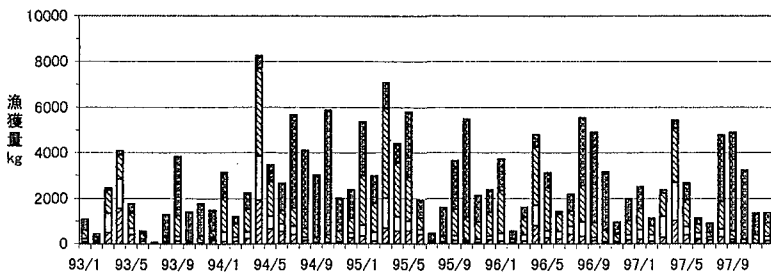


図5 沼島漁協における小型底曳き網のマダイ銘柄別漁獲量

□マダイ(大) □ロマダイ(中) □小マダイ(小) □カサゴ

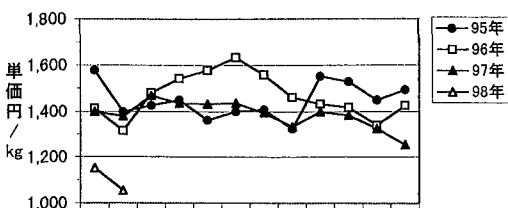


図7 築地市場のマダイ活魚単価

ンピューターで処理するようになってきたことから、現在は一部の漁協で行っているだけで、パソコンを用いたデータとしてフロッピーディスクでの報告も増加するものと思われる。今後、水試では、容易に利用できるようにデータを整備し、一元管理するとともに、GIS(地理情報解析システム)等を使用した迅速かつ多面的な解析を行い情報を還元する等、得られた資料を十二分に活用できるように努力が必要と考えられます。

最後に、インターネットを介して入手した築地市場の取扱量と単価についての情報を図6、7に示してみました。今後、水試としても電話回線を通じて様々な有用な情報を収集できるよう周辺機器の整備が待たれます。

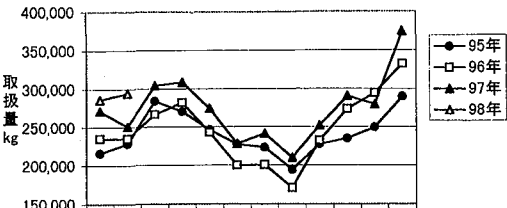


図6 築地市場のマダイ活魚取扱数量



# みんなでちょっと振り向いて、 人権と同和問題を考えてみましょう！

まもなく迎える二十一世紀は「人権の世紀」といわれています。明るい社会のために、幸せな明日のために、無関心ではいられない差別について考えてみましょう。差別には様々なものがあります。その差別は人間が生み出したものだから、人間の手でなくすることが出来るはずで、差別は、受ける身になって考えてみることも大事です。

私たち協同組合は、その原則に基づき、組合員の活動を通じて「人は平等であり、自由である」という人権尊重の理念を持ち、相互扶助の精神の上に、公正な社会秩序の建設を目指しています。そのため、常に自分たちの周囲に人権が侵されているようなことに気づけば、敢然とそれに立ち向かわなければなりません。そのような意識と行動が一人ひとりの中に育ってこそ、同和問題の解決に寄与でき、ひいては私たちの「基本的人権」を守ることに原点になるのだと認識しなければなりません。

住井すゑさんの「橋のない川」は、非差別部落を舞台に、理不尽な差別と格闘する人間像を描いた大河小説ですが、同和問題や解放運動「人の世に熱あれ、人間に光あれ」で結ばれる「水平社宣言」なども取り上げられています。同和問題は明らかな差別です。人権侵害です。私たち一人ひとりが、差別の問題を正しく理解し、協同組合の精神にのっとり、日常生活において自分自身の課題としてとらえ、差別をなくす意識の高揚と取り組みを向けなければなりません。

ちょっと自分のまわりを振り返って、差別していることは無いかを考えてみてください。



## 同和問題をもっと 知るべきである！

なぜ、こんな身分差別が生まれたか考えてみよう。

今から400年ほど前、全国統一を果たした江戸幕府が、体制維持のため「士農工商」という身分制度を定め、その下に「えた／ひにん」という身分を設けたのである。大多数の人には厳しく不満の絶えない暮らしだったから、幕府はその人たちに「自分たちより酷い暮らしの人間もいるのだ」と仕向けることで、不満を逸らそうと考えたのだ。彼らが、強制的に住ませられた所が「被差別部落」または「同和地区」と言うところだった。ここに同和問題の始まりがある。

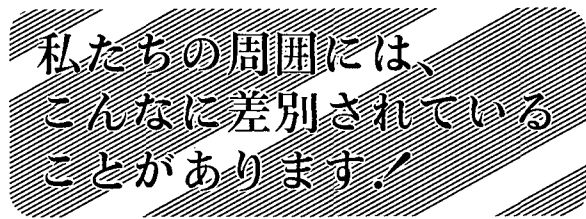
当時の身分制度はたいそう厳しく、最下層の人々は他の人々よりも、さらに厳しい差別を受け、荒地や河原／崖の下などに住むこと、人の嫌がる仕事や粗末な着物などを強制され、人間としての自由を奪われたのである。

明治維新に伴い、「解放令」が出された。しかし、単に法律上で身分制度をなくしただけで、差別と貧困から解放する施策はなされなかったのである。

1922年（大正11年）「全国水平社」が創立され、部落差別がいかに不当であるかを世の中に知らせ、人権に対する知識や自覚を促すなど、差別解消のために大きな役割を果たしてきた。

戦後になると、さまざまな改革や運動の中で、同和問題解決のためには国の総合的な施策が必要だとする考えが高まり、今では各方面で、差別解消に向けた取り組みが行われている。平成5年度の調査では、同和地区の人であるというだけで、人権を侵害された人は全体の約3割。侵害の内容は「結婚」「日常の地区生活」「職場のつきあい」「学校生活」となっている。

(人権教育啓発センター監修の冊子から抜粋)



子供のいじめの問題などは、学校・家庭など、社会全体が一体となり相互に連帯して保護し、思いやりの心を育む必要があります。



女性問題では、「男は仕事／女は家庭」という考えが残っています。家庭や職場で役割分担、仕事内容、賃金など、さまざまな差別や格差の解消が求められています。

その他にも、アイヌの人々の民族としての歴史・文化・伝統などへの理解や、HIV感染者への理解を深めていくことなど、偏見や差別の意識を解消しなければならぬ様々な問題があります。

高齢化社会では、高齢者の知識、経験等を生かして、職場や地域社会に参加してもらうための仕組みづくりが必要

外国人問題では、国際社会が進展する中で、外国人が持っている生活や文化を理解し、お互いに尊重し合い、共に生きる社会が求められています。

障害者問題では、障害者が障害のない人と同等に生活する社会を目指す必要があります。

## 海区漁業調整 委員会だより

三月十二日

兵庫県瀬戸内海海区漁業調整  
委員会委員協議会を兵庫県中  
央労働センターで開催

一、水産行政に関する最近の動きにつ  
いて

水産業全般に関する施策のあり方  
について検討するため、平成八年五  
月に水産庁に設置された水産政策検  
討会の中間報告及び平成九年九月に  
設置された水産基本政策検討会の検  
討内容について、水産課から説明が  
行われた。

三月三十一日

但馬海区漁業調整委員会委員  
協議会を但馬水産事務所会議  
室で開催

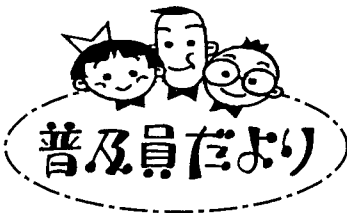
一、せん（あなごもんどり漁業）の許  
認可取扱方針について  
当該漁業許可更新に向け、その取  
扱方針について協議がなされた結果、  
従前どおりの内容で支障がないこと

を申し合わせた。

二、せん（雑魚かご漁業）の許認可取  
扱方針について  
当該漁業許可更新に向け、その取  
扱方針について協議がなされた結果、  
従前どおりの内容で支障がないこと  
を申合せた。

三、平成九年度第二回兵庫県海面利用  
協議会の概要について  
放置艇問題について、プレジャー  
ボート対策協議会が平成十年度に設  
置され対応策が進む見込みであるこ  
と、四十五番番題に関してはプレジャー  
ボート団体の把握ができて、これら  
の団体に対するアンケート調査が行  
われることになった等の報告がなさ  
れた。

四、資源培養管理型漁業促進対策事業  
の平成十年度実施計画について  
当該実施計画の概要について水産  
課から報告がなされた。



## ノリ養殖漁業 体験の記

ご存じのとおりノリ養殖業は本県内海漁業  
の基幹であり、淡路地区においても総漁業生  
産の約40%を占める重要な漁業となってい  
ます。このたび水産業改良普及員の新任者研修  
の一貫として、平成十年三月上旬に北淡町浅  
野浦地先においてノリ刈取船・酸処理船に同  
乗し、初めてノリ養殖作業の実際を体験する  
とともに、ノリ加工工程の研修を受けました  
ので、その模様を報告します。

私にとっては早朝の午前7時、通称潜水艦  
と呼ばれるノリ刈取船（約7トン）で浅野漁  
港を出港。目的のノリ網付近に到着すると、  
船首部の鉄パイプ枠を前方に押し出し、水面  
下に入れ、漁船を前進させると、いきなりノ  
リ網の下に潜った格好になりました。

このように船がノリ網を被った状態で刈取  
機を始動し、網から垂れ下がった葉体を摘採  
します。刈られた葉体はカッター直下の船倉  
に自動的に収納される仕組みになっており、  
人力による作業は船倉の周囲に散らかった葉

体を、船倉に水で流し込むくらいのも。お  
よそ1時間半の作業で、26枚のノリ網から製  
品にして約40,000枚分の葉体を収穫し、午前  
10時には帰港した。

以前は、漁場で小船に乗り換え、人の手  
により葉体を刈取るという、現在とは比較にな  
らないほどの労力を要した作業であるが、数  
年前からこのタイプの刈取船が普及し、摘採  
作業の省力化、効率化が大きく進んだとのこ  
と。なお、刈取られた葉体は、陸上の貯蔵タ  
ンクに移送し保管された。

次いで午前10時半頃から酸処理船（船外機、  
約1トン）に乗り換え、刈取り後のノリ網に  
酸処理を行った。この作業は、認定を受けた  
酸性処理剤を規定量に希釈し、ノリ葉体を浸  
すことによって病害の未然防止及び珪藻など  
他藻類の繁殖防止を図るもので、その後のノ  
リ生育に好影響を与える。作業船は、基本  
的に刈取船を小型にしたような船型をしており、  
同様の方法によってノリ網の下に潜り込み、  
天井に向け酸処理剤を葉体全体に万  
遍なく噴霧する。この作業は、刈取り  
作業より約1.5倍ほど時間を要した。

その後、ノリが製品化されるま  
での加工工程の実際を見学し、生ノリ  
をミンチ状にすることから始まり、  
調合→すき→脱水→乾燥→選別→結  
束といった行程は自動的に機械が行っ  
ている。人がすることといえば束ね  
たノリを箱詰めするくらい。このノ  
リ全自動乾燥機は1台およそ2,500  
万円であり、大幅な省力化が図られ  
るかわりに、相当な設備投資を必要  
とするものである。

ノリが現在のように効率よく安定的に生産  
され、しかも省力化した上で優良な品質を保持  
することや、好適な衛生安全管理などが達成  
できたことは、数多くの先人の言い知れぬ  
苦勞と創意工夫の積み重ねの上に成り立った  
ものだと、あらためて感じ入った次第である。

今後とも本県ノリ養殖業の発展のためには、  
高品質製品の安定生産や、さらなる生産コス  
トの低減など課題が多いと思われるが、微力  
ながら普及業務を通じて貢献できるように努  
力したいと考えています。

なお、研修当日は波が高く、酸処理船が小  
さいこともあって、特に揺れがひどかった。  
エンジンの轟音で無口となり、独特の臭気、  
視界が悪いことも重なって、ひどい船酔いに  
悩まされた。「素人は間違いなく船酔いの餌  
食になる」と笑っておられた青年漁業士高木  
秀文氏には、この研修に多大なご協力を頂戴  
しましたこと、心より感謝申し上げます。

（洲本農林水産事務所 中桐 栄）





HYOUGO PREF. MARICULTURE CENTER

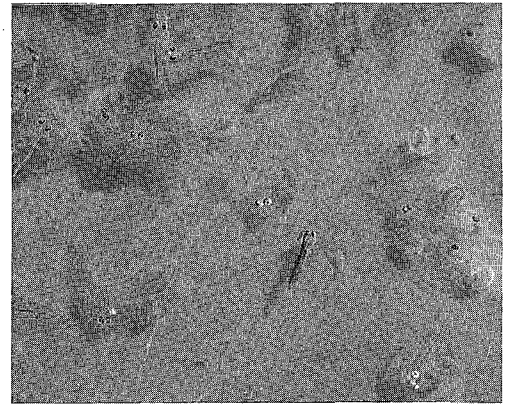


**栽培漁業センターです**

**116**

今年春の訪れが早く、四月の初めには至る所で桜が開花しました。海の方も例年に比べ約〇・五℃水温が高いまま、日に日に水温が上昇しています。やはり「暖冬」だったせいでしょうか。

さて、二見の兵庫県栽培漁業センターでは去る三月十七・十八日にマコガレイの種苗十五万尾を配付し、平成九年度の全ての事業が終了しました。一方、三月初旬より種苗生産が始まりましたヒラメの方は、順調に成長し現在は全長十四ミリ程に達しています。今では池の中を元



ヒラメの仔魚 (全長: 14mm)

気よく泳ぎ廻っている彼らが池の上からでも良く見えるようになりました。ところで、皆様の中にはもうご存じの方もいらっしゃると思いますが、ヒラメの子供は産まれてから暫くは目が両側にあり、普通の魚のように泳ぎます。形はまん丸でトサカもあり、とても愛嬌のある姿をしています。どんな生き物でも子供の頃は可愛いのですが、ヒラメほど可愛いものはないのでしょうか。こんな

成に入りませう。アワビ・サザエは四月中旬より出荷が始まる予定です。試験生産魚のハタハタは継続飼育を行っています。その他、マダイ親魚を屋外の生け簀から屋内の産卵槽に移すなど、種苗生産の準備をすすめています。淡路の津名事業場ではヒラメの試験生産が続いており、現在では全長十五ミリにまで成長しています。また、六月からはクルマエビの種苗生産も始まる予定です。

これから三事業場とも種苗生産の最盛期を迎えます。今後、いろいろな種苗を次々に配付・出荷します。放流効果があるよう皆様ご協力お願いします。

(兵裁協 森田 純人)

**漁船海難遺児育英会  
募金状況(平成10年3月まで)**

第7期(平成6年度~9年度)募金分☆兵庫・神戸市・東明石浦・明石浦・林崎・江井島・魚住・東二見・西二見・播磨町・別府町・尾上・高砂・荒井・伊保・曾根町・大塩町・的形・八木・白浜・妻鹿・阿成・飾磨・広畑・大津・網干・家島・坊勢・苅屋・岩見・室津・相生・坂越・赤穂・福浦・由良町中央・由良・東由良町・洲本・炬口・塩田・志筑浦・生穂・佐野・釜口・飯屋・森・浦・淡路町・富島・浅野浦・育波浦・室津浦・一宮町・五色町・湊・丸山・阿那賀・福良・南淡・沼島・津居山港・竹野浜・柴山港・香住町・浜坂町/各漁業協同組合☆  
兵庫県漁業協同組合連合会・兵庫県信用漁業協同組合連合会・兵庫県漁業共済組合・兵庫県漁業信用基金協会・財団法人兵庫県水産公害対策基金・兵庫県瀬戸内海漁業操業安全協会・財団法人兵庫県水産振興基金・兵庫県内海漁船保険組合・但馬漁船保険組合・財団法人兵庫県栽培漁業協会・兵庫県漁協会☆

☆皆様のお陰を持ちまして第7期募金目標を達成することが出来ました☆

平成9年10月3日 古垣美智子様  
平成10年3月30日 西上 精計様

☆善意をありがとうございました☆

女性 83.59歳 男性 77.01歳 平均寿命です!

男女とも世界最長寿を更新中!



漁業者年金に加入しましょう!

- ☆長寿社会に余裕をもって生活するために!
- ☆老後の安心を確保するために! せひ、ご加入ください。
- ☆既に参加の方も、より良い暮らしのために増額を!

手続き・ご相談は各漁協へ 老齡福祉共済推進兵庫県協議会(事務局・兵庫県漁連 指導課)  
TEL・078-652-3444

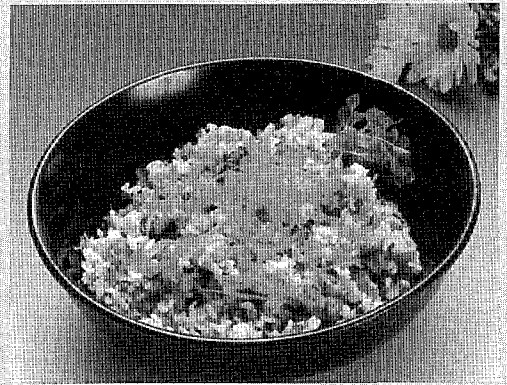
漁業者年金はあなたのための個人年金です。

◆材料・分量◆

イワシ(中).....5匹  
 玉ねぎ.....中1個  
 人参.....60g  
 わかめ.....50g  
 卵.....3個  
 青ねぎ.....30g

ご飯.....600g  
 (調味料)  
 塩、こしょう.....少々  
 うす口醤油.....小さじ2  
 ごま油.....大さじ3  
 ラディッシュ  
 サラダ油、パセリ.....各少々

●中華風イワシ入り焼き飯●



粟井美栄子

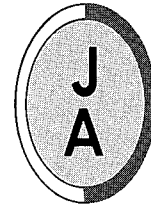
旬の美味しい話 62

- ▼作り方▲
- ①イワシは、頭、内臓、尾をとり除き、水で洗う。
  - ②イワシの身と骨を包丁でたく。
  - ③中華鍋にごま油を入れて熱し、玉ねぎ、人参を炒め、②を入れて更に炒める。
  - ④卵3個を溶き、フライパンにサラダ油を入れ炒り卵にする。
  - ⑤③の中にご飯を入れて炒め、塩、こしょうで味付けをし、仕上げに炒り卵、青ねぎ、わかめを加え、醤油で香りを出す。
  - ⑥皿に盛り、ラディッシュとパセリを添える。

●おいしく仕上げるコツ●  
 骨は細かくなるまでたく。



兵庫JCC通信  
 今、JA・生協では



コープこうべ生協研究機構の新居は  
 図書・資料室の充実をめざす「協同棟」

今から六年前につくられたコープこうべ協同学苑の二期工事として、コープこうべの職員はもちろん全国の生協の教育・研修の条件づくりを整えることを目的として、この「協同棟」が建てられました。教育・研修には欠かせない図書・資料センターの整備充実を図っています。特に、震災による本部建物の倒壊に伴う資料保管機能のマヒ的な状況を打開し、図書・資料類の収蔵の拡大と整理、活用、さらに機能の高度化をめざします。

また、閲覧に来た人のためにインターネットが使用できるコンピュータ(二台)と、ビデオ・CD-ROM検索用のオーディオブースを開放しています。

生協研究機構では、図書・資料室の情報収集に力を入れています。ここに来れば情報がそろっている、協同組合の勉強ができる、さまざまな質問にこたえてくれる、そんな所にして多くの人に來てもらうことを期待しています。

この協同棟には、いくつかのセクションが同

お米の良さを再発見



「お米をもっと知って、好きになって」と、JA兵庫中央会とJA全中は、二十七日(二十九日までの三日間、神戸市の神戸女子短期大学で、第一回ふるさとごはん料理教室を開催しました。親子で参加、子供たちははなれない手つきで料理に挑戦、大人たちはごはんセミナーで勉強、親子そろってのお米クイズなどを通じて、お米・ご飯のおいしさや良さを学びました。

この料理教室は、日

頃身近すぎて見過ごしがちな、お米の良さを再発見してもらおうと全国キャンペーンのひとつとして神戸で開かれたものです。

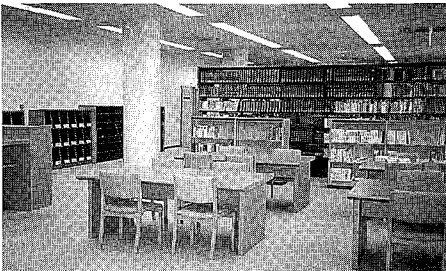
講師には、テレビでおなじみの料理研究家・白井操先生。料理のコツやポイントを聞いた後子供たちはグループに分かれて、サワラ、アサリなどを使った「春色トッピングごはん」と「菜の花入り具だくさんみそ汁」「みたらし団子」の三品に挑戦。包丁さばきが危なかしい子も、慣れない手つきでみんなで協力して完成させ、試食を行いました。

参加した小学生らは「魚を切るのが難しかったけど、うまくできました。もう一度作ってみたいですよ」と、元気に話していました。

子供たちが料理に挑戦する一方で、大人たちは「ごはんセミナー」で白井先生の講演を聞き、お米の保存法や美味しいご飯の炊き方などを学びました。白井先生は講演の中で「料理は季節感や感動を伝えることができます。ぜひ親子で作って下さい」と、訴えました。

居しています。①図書・資料センター②生協研究機構③JA兵庫教育センター④介護福祉・ホームヘルパー研修所⑤店舗経営研究センター・店舗学校、の五つです。

なかでも、研修施設としては日本で初めて「農協と生協」が同居しています。これまで明石市魚住にあつたJA兵庫教育センターの構物の移転構想も重なり、今回の実現となりました。



写真は図書・資料センター「協同棟」(協同学苑内/三木市)内

# 漢字について考える

◆「漢字は嫌い」という小中学生や若者が実に多い。読み書きは暗記するしかないから試験前の詰め込みに、かなりの時間を費やすという。さぞ辛いことだろうが、これでは好きになれまい。役所の方針は良く判らないが、教育の方法にも問題がありそうだ。もっと愉しく国の言語を覚えて貰う工夫はないだろうか。形から文字化された象形文字など知れば知るほど面白く、字に内在する意味が理解できる。漢字は語源から覚える事が記憶に役立つように思う。

◆「やわらかい」を漢字で書く場合、柔と軟の二つが浮かぶ。「柔」には内柔外剛という成句があるように、柔は剛の対語であり、木を曲げて又すぐ直にすることを表し、曲げても折れないしなやかな状態を指すという。「軟」はぐんにやりした物を表す意で、タコやカエルなどの軟体動物が想像できる。実際には「柔軟」という熟語もあって使い分けるのが難しい。文学書には「柔らかい」が多く使われ「軟」を用いたものは極めて少ない。つまりは書き手の好みによって使い分けられているようだ。

◆柔らかいに対する「かたい」を表す漢

字に「硬/堅/固」がある。力を加えて変形しない物には「硬」を使い、中まで詰まっただけで砕け難い状態の物には「堅」を使う。「固」は強くて形の変わらない全体的な物を表現する。と言うが、実際にはどれを使えば良いのか迷うのである。同訓異字には大いに悩まされ困惑する。こんな事も語源を習得することで、理解の助けになるように思う。どれを使っても大体に通じれば良いではないかと思ったりもするが、正しい使用方法を知ること



は大切な事であろう。

◆漢字は最古の文字の一つである。それは亀の腹甲に彫られた甲骨文字に始まり、紀元前十三世紀頃の殷（イン）の時代と推定されている。最近ではさらに千数百年は逆のべれるという説もある。ともあれ、漢字の起源は古い。日本に渡来したのが四世紀の終わり頃、朝鮮半島の百濟（クダラ）を通じて伝わったのが最初だった。その後、遣唐使などにより多くの物が日本に渡ってきた。永い歴史のある中国だから読み方も、呉音/唐音/漢音と複雑難解になったもので、これは宿命的な事なのである。

◆漢字の使用を廃止しようとする考えが多くの年から唱えられた事がある。郵便制度の父である前島密（マエジマヒツカ）もその一人で、

幕末に「漢字廃止論」を建白した。福沢諭吉は漢字の使用を制限する説をだした。また同じ頃にローマ字が国

字に相応しいという考えが生まれたり、まったく新しい文字を作ろうとする動きもあった。こうした思考の根底には、漢字の使用が西洋文明に遅れをとるという前途不安の気風があったという。しかし、漢字の機械化が困難を極めるだろうと危惧したこれらの人々も、ワープロ技術の進展した現代に生きておれば、直ぐにも自説を翻したと思う。そして「漢字カナまじり文」は、日本文化の中で不動のものだと賛美したに違いないと思うのである。

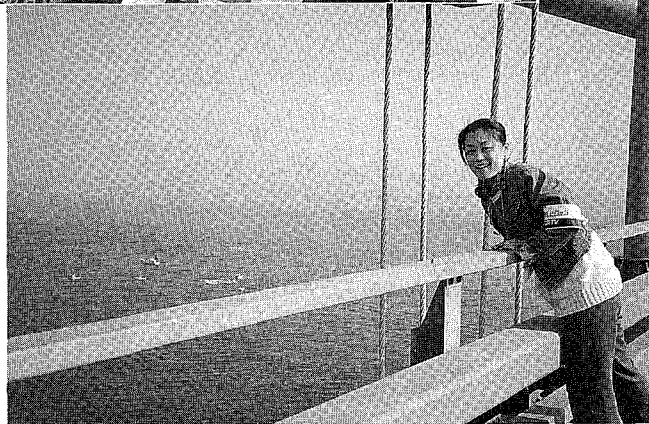
◆日本人の識字能力は、世界有数の高レベルにあって大いに自慢できる。中国も文化革命以後に国語教育に力を入れており、難しい漢字をやさしくしようと簡略した「簡体字」を考えだしているが、何とも気品に乏しい略字である。漢字は正しく書いてこそ初めて意味も生まれるのであり、部首の全てに意味のある構成になっていなければ、略字体ではどう仕様も無い。漢字の生みの親がそんな状態では、我ら子供は大いに困惑して、漢字文化とは一体何かと考え込んでしまうのである。 (遊方子)

## 編集後記

- ◆フレッシュな顔が勢揃い。活躍が期待される。中央で漁業経営の基本を見直そうと、検討がなされている。豊かな漁村の創造とは何かをじっくり考えたいもの。
- ◆人権と同和問題は非常に難しい。差別はいけないと分かっている、何故か差別した状態が発生する。周囲を見回し、差別につながる様々なことの見直しを。
- ◆パールブリッジの利用は予想を上回る賑わい。四国への観光バスや海峡を越える楽しみで渡る人も多い。花さじきの花が招く (遊)



口手づくりのトーチを手に本番前から盛りあがる淡路町の人々



「見るものすべてが感激…  
シットシットとなく橋の上を走りまわる  
新リポーター 赤松美香子」

●サンテレビの

# こちら 海です

【'98年4月19日放送 第1073回】



4月4日から登場の赤松美香子  
皆さんの町をこれから訪ねます  
どうぞよろしく元気一杯です!!

## 口々だより

21世紀へ夢を架ける!! 祝明石海峡大橋開通!! <兵庫県明石市・神戸市・淡路町より>

計画から四半世紀・工事着工から十年、淡路島の人々が「夢の架け橋」とそれこそ夢に見た「明石海峡大橋」が平成十年四月五日開通しました。同時に一九八五年六月に開通した大鳴門橋(千六百二十九メートル)で結ばれた淡路島・津名一宮・徳島・鳴門(四十四・六半口)に続き、垂水・津名一宮(四十四・四半口)が完成・本州四国連絡道路 神戸・鳴門ルート八十九半口が一九七六年の着工以来二十二年振りに全線が開通したのです。

今回は、この四月からの「こちら海です」のリポーターとして「赤松美香子」が初登場、自らが明石トーチと自認する赤松美香子は「橋の着工当時は中学生、まさか完成をお祝いする番組に登場するなんて思っても見なかった」と初仕事に感激の面持ちで語ってくれました。開通の二週間前には「橋上イベント」が開かれ、トーチを切った「淡路・神戸横じりパレード」が大きな橋の上を独りしと練り歩き華やかな中に豪快イベント開幕のトーチを切りました。その後「明石海峡ブリッジオーケストラ」や「見学云々」イベント、「ハーフマラソン」等数々の橋上イベントが毎日目白押し。秒読みで開通の日に向けて、二十世紀最後のビッグイベントの開幕に多や遅しと酔いしれたのです。

三月二十八日には開通を二週間後に控え、明石市の七つの漁協から漁船五十隻、ヨット三十隻が参加して華を添えた明石市の大蔵海岸をメイン会場とした「ときめき明石海峡まつり」も開幕。開通に向けて盛り上がる中、我々は橋の架かる町となる淡路町の前後祭や如何にと淡路島へ渡りました。淡路町ではアンカレッジの付根に「道の駅あわじ 松帆アンカレッジパーク」が

三月二十六日にオープン。すでに大勢の地元の人々、観光客で大賑わいの大盛況を呈していました。淡路町のこの日のビッグイベントは「国際交流やつてみよう会」がプロデュースの「それぞれが結ぶ 光の架け橋」。これは大きなベトナムの底に懐中電灯を固定、ビニールの買い物袋を被せた手づくりの光のトーチを、ライトアップされた明石海峡大橋に向かってメッセージを送ろうと言う手づくりイベント。最終的には八百人弱が参加となった「それぞれが結ぶ 光の架け橋」。取材させて頂いた五件のご家庭にはそれぞれ子供からお年寄りまで大勢がお集まり下さり、本番までに電池が無くなるのではと心配する程、盛り上がったのです。夜七時・明石海峡大橋にパールブリッジの名の如く、光が真珠の首飾りのように点り、スターマインが夜空に浮かぶと、手づくりトーチの登場。一つ一つ点る光が長い光の帯を作り出し、明石海峡大橋のライトアップに負けない温かい光の帯が淡路町の丘からメッセージを送ったのです。

四月五日：瀬戸内海特有の春霞の中に橋は静かに時を待っていると言った感じにも見え、晴天、風は三メートル。この世紀の大イベントを祝うかのような上天気。午後五時共用開始、「結婚記念日」、たまたた渡りたかった「子供、見せたさ」……色々な思いを乗せた車が神戸側、淡路側から橋に吸い込まれて行ったのです。神戸市・明石市・淡路島では開通記念の一年を通してのイベントも開幕。新リポーターの赤松美香子は「人生三十四年のビッグイベント」と称していますが、平成十年のこの日は、多くの人々に忘れられないイベントとなったのです。